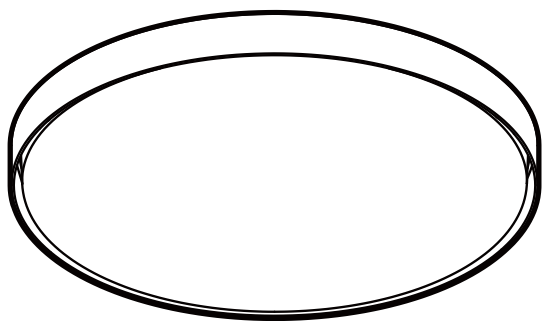


取扱説明書(WEB)

音声操作 LED シーリングライト

型番:CEA8DL-7.0WFUV／CEA12DL-7.0WFUV [一般屋内・家庭用]



このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- ・ 一般家庭用以外でご使用にならないでください。
無償保証の対象外になることがあります。
- ・ この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ・ ご使用前に「[安全上の注意 P7](#)」を必ずお読みください。
- ・ WEB マニュアルについては、「[WEB マニュアルの使いかた P2](#)」をご確認ください。

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

WEB マニュアルの使いかた

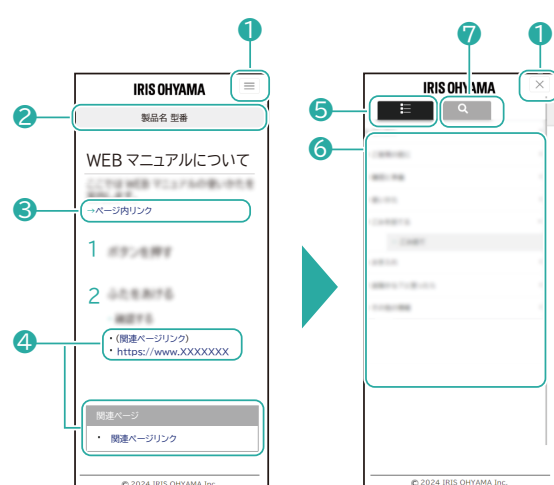
ここでは「WEB マニュアル」の使いかたを案内します。

当サイトは下記のブラウザでの使用を推奨しています。

- ・Microsoft Edge ブラウザ(最新版)
- ・Google Chrome ブラウザ(最新版)

—WEB マニュアルについて

■スマートフォン



■パソコン



① メニュー一覧/検索 切替ボタン(スマートフォンのみ)

☰ をタップするとメニュー一覧/検索画面が表示されます。

✕ を押すと元の画面に戻ります。

② 製品名、型番

お問い合わせ時には、製品名と型番をご連絡お願いいたします。

③ ページ内リンク

選択すると、ページ内の該当情報が表示されます。

④ 関連ページリンク

選択すると、WEB サイトや WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

⑤ メニュー

選択すると、メニュー一覧が表示されます。検索タブと切り替えて使用します。

⑥ メニューリスト

メニュー一覧を表示させます。

⑦ 検索タブ

選択すると、目的の情報を検索できるようになります。メニュータブと切り替えて使用します。

一 検索について

■スマートフォン



■パソコン



⑧ フリーワード検索

キーワードを入力することで、目的の情報を検索することができます。

⑨ 検索リスト

検索した結果が表示されます。選択すると、WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

- ・ デザインおよび仕様は予告なく変更することがあります。
- ・ Microsoft Edge は Microsoft Corporation の商標です。
- ・ Google Chrome は Google LLC の商標です。

もくじ

ご使用の前に.....	7
安全上の注意.....	7
ご使用についてのお願い.....	10
取り付け可能な配線器具.....	11
取り付けできない天井および配線器具.....	12
各部のなまえ.....	14
リモコンについて.....	17
取り付けかた・取り外しかた.....	20
取り付けかた.....	20
取り外しかた.....	24
使いかた.....	26
明かりをつける.....	26
切タイマーを使う.....	30
るすばんモードを使う.....	31
シーンを切り替える.....	33
チャンネル切り替えについて.....	34
音声で操作する.....	36
調光・調色の動作について.....	38
切タイマーを使う.....	39
音声操作ワード一覧.....	40

音声操作のモードを切り替える.....	41
音声操作機能を OFF にするには.....	42
アンサーバックの「ピッ」音を消すには.....	43
お手入れ.....	44
お手入れ方法.....	44
こんなときは.....	46
故障かな？と思ったら.....	46
廃棄について.....	50
その他の情報.....	51
仕様.....	51
保証とアフターサービス.....	52
保証規定.....	53
お問い合わせ.....	54

ご使用の前に

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

→ [警告 P7](#)

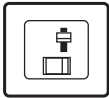
→ [注意 P8](#)

図記号の意味

		
注意を促す記号です。	禁止を示す記号です。	必ず行うことを示す記号です。



誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

	・ 改造や、部品交換をしない 落下・感電・火災などの原因になります。
	・ 調光器を使用しない 破損や発煙の原因になります。 「入・切」専用  交換
	・ 可燃物で覆わない ・ 可燃物をかぶせたり、近づけたりしない 火災の原因になります。
	・ 取り付けできない天井・配線器具に取り付けない 「取り付けできない天井・配線器具」に記載された場所や配線器具には取り付けないでください。 落下・感電・火災などの原因になります。
	・ 取り付けは確実に行う 落下・破損・けがの原因になりますので、本書にしたがい確実に取り付けてください。 ・ 異常を感じたら速やかに電源を切る すぐに電源を切り、お買い上げの販売店またはアイリスコール P54 (☎ 電話をかける) へお問い合わせください。

- ・ 交流 100V で使用する
火災・感電のおそれがありますので、定格電圧以外では使用しないでください。
- ・ 清掃・取り付け・取り外しの際は必ず電源を切る
感電の原因になります。



誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、財産の損害が発生する内容を示しています。



- ・ LED 光源を直視しない
目を傷める原因になることがあります。
- ・ 点灯中・消灯直後は、照明器具に触れない
やけどの原因になることがあります。
- ・ 破損した場合は使用しない
落下してけがの原因になります。破損した場合は修理を依頼してください。
- ・ 温度の高い場所で使用しない
火災の原因になります。
- ・ 屋外や湿気の多い場所で使用しない
故障や感電の原因になります。
- ・ 水洗いしない
火災・感電の原因になります。
「お手入れについて」を参照し、水につけたり、水をかけたりしないで 清掃してください。
- ・ 薬品を使用しない
変形・火災の原因になります。殺虫剤、かび取り剤などをかけないでください。



- ・ 1 年に 1 回は自主点検を実施する
長期間の使用による発煙・発火・感電などの事故を防ぐため、保証書の「安全チェックシート」を参照し、定期点検を実施してください。
設置後 8 ～ 10 年経つと、自然に内部劣化が進みます。
※参考使用条件：周囲温度 30℃、1 日 10 時間点灯、年間 3,000 時間点灯した場合。(JIS C8105-1 解説による)

電池についての注意



- ・ 電池を入れるときは、極性表示(⊕ と ⊖ の向き)に注意し、取扱説明書の通りに 正しく入れる
間違えると、破裂・液もれにより、火災やけが、周囲を汚損する原因になります。
- ・ 長期間使用しないときは電池を取り出しておく
液がもれて、火災やけが、周囲の汚損の原因になります。液がもれた場合は、電池ケースに付いた液をよく拭き取ってから、新しい電池を入れてください。万一、もれた液が体に付いたときは、水でよく洗い流してください。



- 電池を金属製の小物類と一緒に携帯・保管しない
ショートして液もれや破裂の原因になります。
- 指定以外の電池は使用しない
- 電池を絶対に充電しない
破裂・液もれにより、火災・けが・やけど、周囲を汚損する原因になります。

ご使用についてのお願い

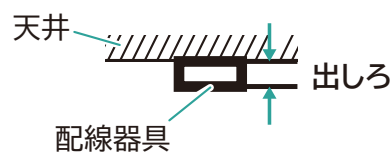
- 1 個の壁スイッチで 2 台以上の照明器具を操作しないでください。
同時に切り替わらない場合があります。
- 付属のリモコンはアイリスオーヤマ製照明器具専用です。
他のリモコンを使用する機器(テレビなど)には使用できません。
- 本照明器具の近くで他の赤外線リモコン方式の機器やワイヤレス機器を使用すると、正常に動作しない場合があります。
- 点灯直後や明るさを切り替えた直後などに、リモコン信号を受信しにくくなる場合があります。
その際は少し時間を置いて、再度リモコンを操作してください。
- 3D テレビを視聴しているときは、本照明器具のリモコンが反応しにくくなる場合があります。
- 天井や壁、床の材質によっては、リモコンが反応しにくくなる場合があります。
- 天井の材質によっては、天井面が変色・変形することがあります。
- ラジオ、ワイヤレス方式の機器はなるべく照明器具から離して使用してください。
雑音が入る場合があります。
- 照射距離が近い場合、照射面で光むらが出ることがあります。
- LED 光源にはばらつきがあるため、同じ型式・形状の商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- 本照明器具は、LED 光源が内部に組み込まれているため、LED 光源の交換はできません。
- 停電復帰時や、予期せぬごく短時間の停電が発生した場合、点灯状態が変わる場合があります。
- 充電池をリモコンに使用しないでください。操作できないことがあります。
- エアコン吹き出し口近くへの設置など、温度が高くなる機器の近くに設置しないでください。
また、真下にストーブやコンロなどの発熱機器、温度が高くなる機器を設置しないでください。故障の原因になります。
- 防犯カメラやビデオカメラを介して照射面を見た際、カメラのモニターや録画画像に縞模様やちらつきが見える場合があります。
- 本照明器具はリモコンで消灯しても、約 0.5W の電力を消費しています。
長期間使用しない場合は、壁スイッチを切ってください。
- 調色によっては全光束、消費電力、固有エネルギー消費効率が変わる場合があります。

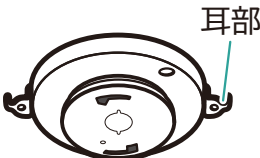
取り付け可能な配線器具

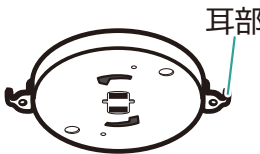
取り付け前に、天井についている配線器具(引掛シーリング・ローゼット)の寸法と形状を確認してください。

- ・ 下図以外の配線器具(→[取り付けできない配線器具 P13](#))、または配線器具がなく配線だけの場合は取り付けができません。
電気店、または工事店に工事を依頼してください。
- ・ 資格のない方の工事は法律で禁止されています。

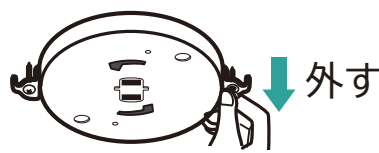
〈側面図〉



天井からの出しろ		20mm 以上 24mm 未満			
形状	角型引掛シーリング	丸型引掛シーリング・ローゼット			
					
	角型引掛シーリング	丸型引掛シーリング	フル引掛ローゼット※	丸型フル引掛シーリング	

天井からの出しろ		10mm 以上 14mm 未満	
形状	埋込引掛ローゼット		
			
	埋込ローゼット(耳つき)※	埋込ローゼット(耳なし)	

※ローゼットの耳部にねじが付いている場合は、ねじを外してから照明器具を取り付けてください。



取り付けできない天井および配線器具

取り付け前に、天井および天井についている配線器具の形状と寸法を確認してください。

— 取り付けできない天井

本照明器具は天井取り付け専用です。

指定以外の場所に取り付けると、火災・感電・落下によるけがの原因となります。



舟底天井



さおぶち天井



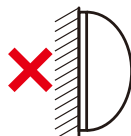
格子天井



補強のない薄い天井(ベニヤ板、石こうボードなど)



簡単にたわむ天井



壁面



傾斜天井



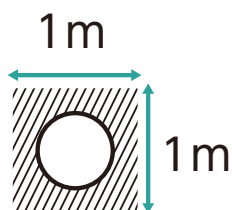
不安定な場所



突出物や凹凸のある天井



照明器具の取り付けには、配線器具を中心に約 1m×1m の平面部が必要です。



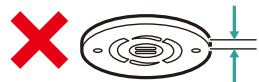
—取り付けできない配線器具

火災・感電・落下によるけがの原因となります。

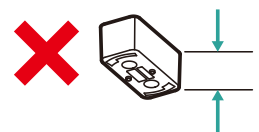
配線器具の交換は、販売店・工事店に依頼してください。（配線器具の交換は資格が必要です。）



ケースウェイに取り付けてある



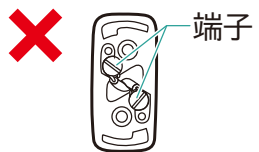
埋込ローゼットの出しろが
10mm 未満あるいは 14mm 以上



角型・丸型引掛シーリングの出しろが
20mm 未満あるいは 24mm 以上



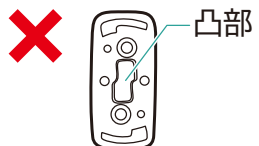
破損している
ぐらつきがある



電源端子部が露出している



シーリングハンガーが付いている

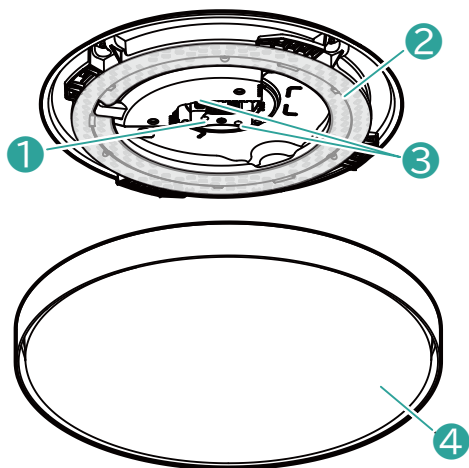


凸部がある

各部のなまえ

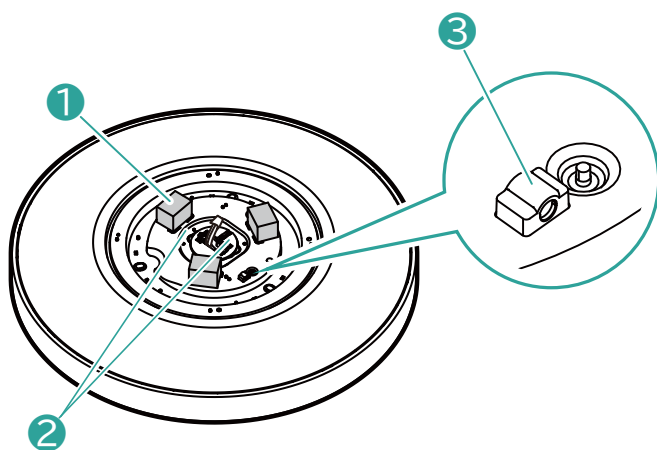
■ 本体

※分解しないでください。



- ① つまみ
- ② LED カバー
- ③ ロック解除ボタン(2 か所)
- ④ シェード

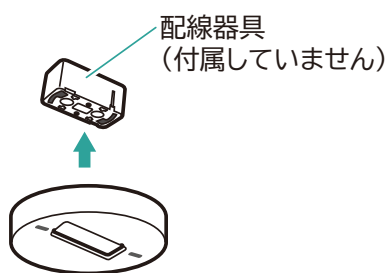
■ 本体裏側



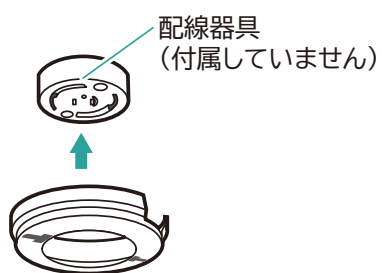
- ① スポンジ(本体から外さないでください。)
- ② 端子
- ③ マイク(触らないよう注意してください。)

■ 取り付け用付属品

スペーサー(角)



スペーサー(丸)

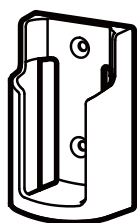


■ リモコン付属部品

リモコン×1 台(CL-RMS4)



リモコンホルダー×1個



ねじ×2 本



単 3 形アルカリ乾電池×2 本



関連ページ

- ・ [リモコンについて P17](#)

リモコンについて

電池の交換方法はこれから

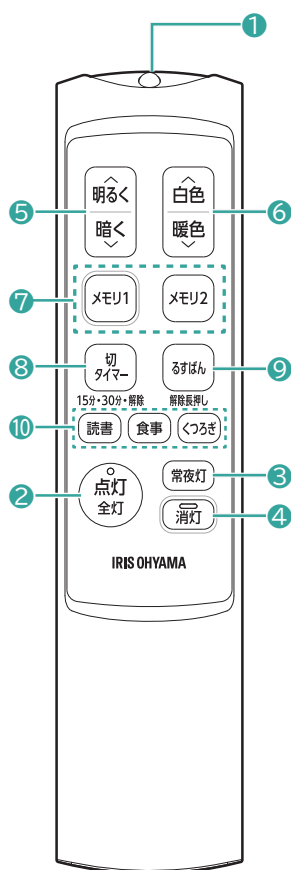
→ [乾電池の入れかた P19](#)

※リモコン表面に保護シールが貼られています。

ご使用の際に、はがしてください。



リモコンを本体に向けて、ボタンを操作してください。



① 送信部

② 点灯・全灯ボタン(→[明かりをつける P27](#))

③ 常夜灯ボタン(→[明かりをつける P27](#))

④ 消灯ボタン(→[明かりをつける P27](#))

- ⑤ 明るく／ 暗くボタン(→[明るさを変える P27](#))
- ⑥ 白色／暖色ボタン(→[色を変える P28](#))
- ⑦ メモリ 1・メモリ 2 ボタン(→[明るさを記憶させる P28](#))
- ⑧ 切タイマーボタン(→[タイマーで消灯させる P28](#))
- ⑨ るすばんボタン(→[るすばんモードを使う P31](#))
- ⑩ 読書・食事・くつろぎボタン(→[シーンを切り替える P33](#))

—乾電池の入れかた

操作範囲がせまくなったり、操作ボタンを押しても動作しない場合は、新しい電池(単 3 形アルカリ乾電池)に交換してください。

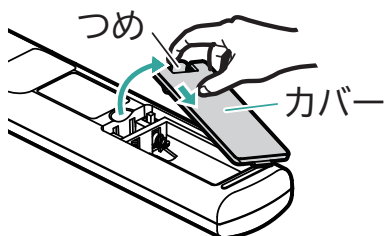


電池を誤って取り扱うと、破裂・液もれ・やけど・周囲の汚損の原因になります。

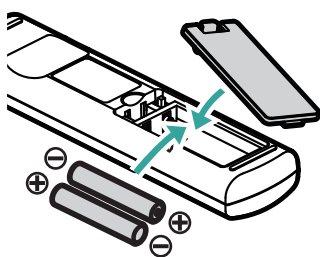
注意

「[電池についての注意 P8](#)」も合わせてご確認の上、使用してください。

1 つめを押しながら、裏面のカバーを持ち上げる



2 表示に合わせて ⊕ ⊖ を間違えないように乾電池を入れ、つめの向きを合わせてカバーを閉める



- 電池の寿命は新品のアルカリ乾電池を使用した場合、約 1 年です。付属の電池は動作確認用なので、上記よりも早く消耗する場合があります。
- 電池を交換するときは、新品の単 3 形アルカリ乾電池に交換してください。
- 新旧、異種の電池を混ぜて使用しないでください。
- 長時間使用しない場合は電池を取り出して保管してください。

関連ページ

- [各部のなまえ P14](#)

取り付けかた・取り外しかた

取り付けかた

取り付け前に、天井および 天井についている配線器具(引掛シーリング・ローゼット)の寸法と形状を確認してください。

→ [取り付け可能な配線器具 P11](#)、[取り付けできない天井および配線器具 P12](#)

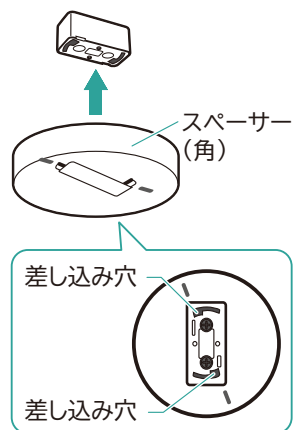
配線器具にスペーサーを取り付ける

それぞれの配線器具に合ったスペーサーを取り付けることで、本体が取り付けやすくなります。

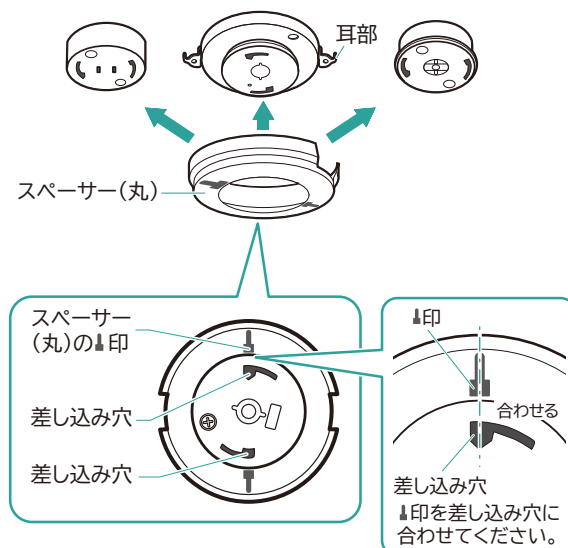
(埋込引掛ローゼットの場合は、スペーサーは使用しません。)

※ 一部の配線器具には取り付けられない(ゆるい、きつい)場合があります。その場合には、スペーサーは使用しないでください。

■ 角型引掛シーリングの場合



■ 丸型引掛シーリング・ローゼットの場合



シェードを取り外す

本体を反時計回りに回してシェードから取り外してください。

2

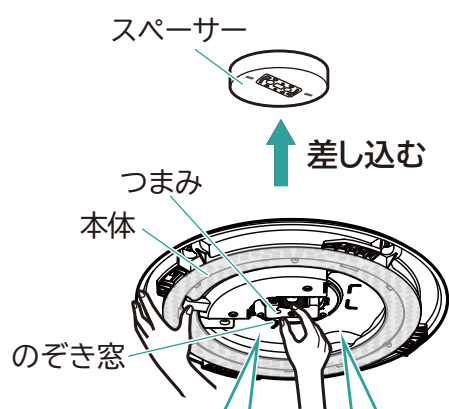


本体を取り付ける

① 本体中央のつまみを持ち、のぞき窓から配線器具の(端子)差し込み穴の位置を確認し、スペーサーの印に本体の印を合わせます。

※ スペーサーを使用していない場合は、本体の印を目安に端子を差し込み穴に合わせてください。

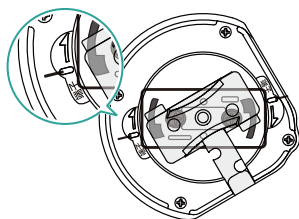
② そのまま持ち上げて端子を差し込んでください。



3

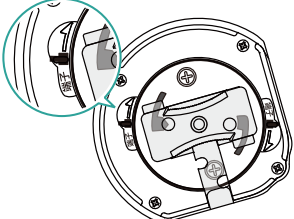
■スペーサー(角)の場合

本体の＝印を、
スペーサーの _ 印に
合わせて差し込みます。



■スペーサー(丸)の場合

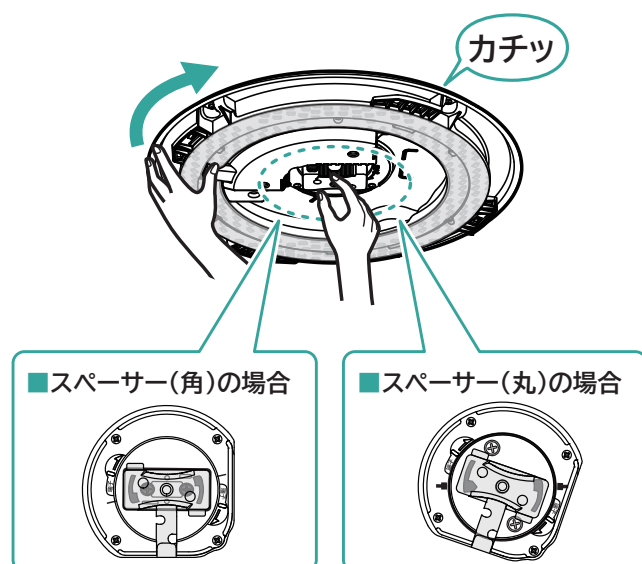
本体の＝印を、
スペーサーの ■ 印に
合わせて差し込みます。



③ つまみを時計回りに回します。

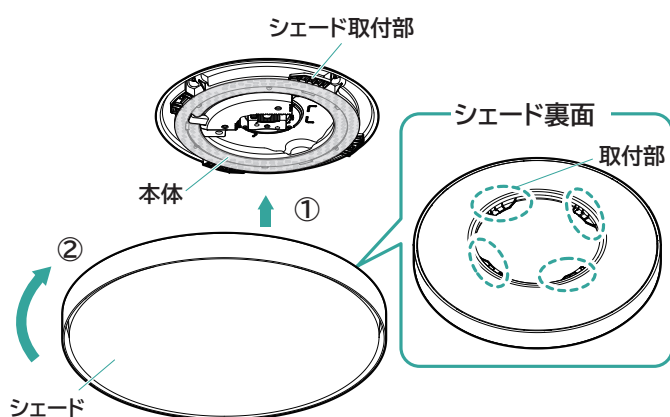
つまみを天井側に押しつけながら「カチッ」と音がするまで回してください。

※ ロック解除ボタン(「[取り外しかた P24](#)」参照)は押さずに回してください。押しながら回すと「カチッ」と音がしません。



シェードを取り付ける

- ① シェードの取付部が本体のシェード取付部の間に入るように合わせ、シェードを押しつけながら時計回りに軽く回してください。シェードの取付部が本体のシェード取付部に入ります。
- ② シェードの回転が止まるまで時計回りに回し、確実に取り付けてください。



警告

- ・シェードは確実に本体に取り付けてください。
落下によるけがのおそれがあります。



注意

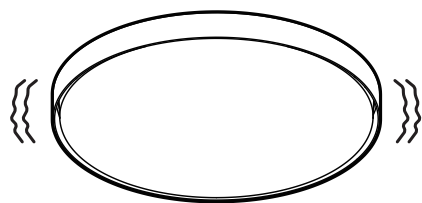
- ・本体を必要以上に回転させないでください。
引掛シーリングやローゼットが破損します。

本体がぐらついたり、傾いたりしている場合は正しく取り付けられていないため、取り付け直してください。

※取り付け後、使用したときに異常が見られたら、壁スイッチを切り、取り付け直してください。



本体が
ぐらつく



関連ページ

- ・ [取り外しかた P24](#)

取り外しかた

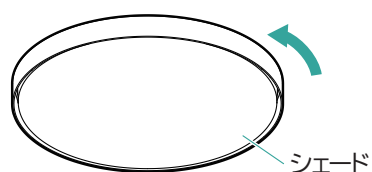


- ・ 取り外しは必ず電源を遮断してから行ってください。
- ・ 消灯直後は照明器具が高温になっています。確実に冷えたことを確認してから取り外してください。

シェードを取り外す

シェードを反時計回りに回して本体から取り外してください。

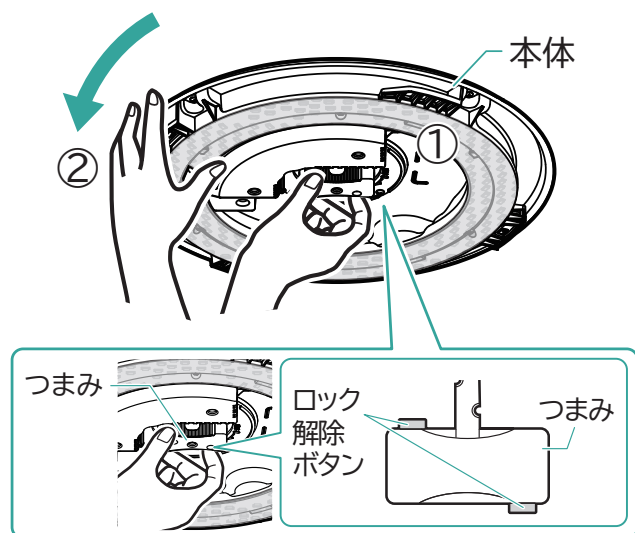
1



本体を取り外す

- ① つまみの 2 か所のロック解除ボタンを 2 つとも押してください。
- ② 反時計回りに回して本体を外してください。

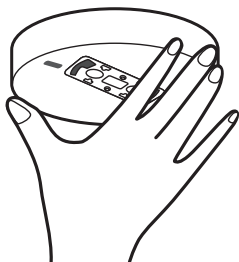
2



※ 本体を取り外したはずみで、スペーサーが落下することがありますのでご注意ください。

スペーサーを取り外す

3



関連ページ

- [取り付けかた P20](#)

使いかた

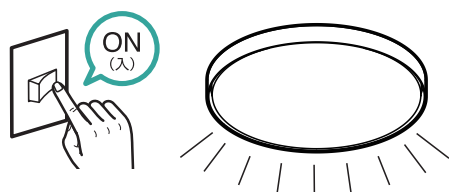
明かりをつける

■ 壁スイッチで操作する

壁スイッチで明かりをつける

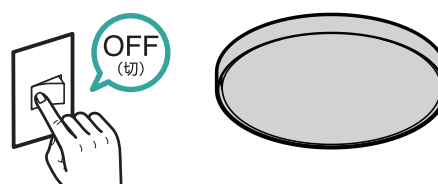
壁スイッチ ON:点灯

壁スイッチを切る前の明かりを再現します。



壁スイッチ OFF:消灯

消灯します。



■ 壁スイッチで点灯状態を切り替える

壁スイッチを ON にした状態で、短く(約 1 秒以内)スイッチを操作することで、点灯状態を切り替えることができます。



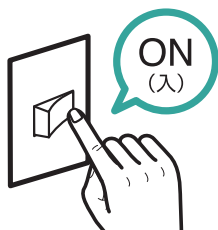
ーご注意くださいー

壁スイッチを ON にしても点灯しない場合は、壁スイッチを短く(約 1 秒以内)操作して点灯状態を切り替えるか、壁スイッチを ON にしてリモコンで点灯してください。

■ リモコンで操作する

壁スイッチを「ON」にする

1



リモコンを本体に向けてボタンを操作する

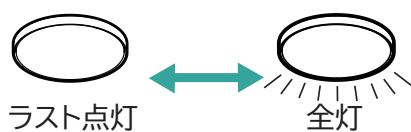
2



■ 明かりをつける



を押すたびに「点灯(ラスト点灯)→全灯」と点灯状態を切り替えることができます。



- ・ ラスト点灯: 最後に調光・調色ボタンで明かりを調節したときの明かりを再現します。
- ・  常夜灯: 夜間に適した明かりで点灯します。最後に明るさ調節したときの状態で点灯します。
- ・  消灯: 明かりを消灯します。

■ 明るさを変える(調光 10 段階)

シーリングライトの明るさを調節します。



明るく: 明かりを 1 段階明るくします。長押しで連続調節できます。常夜灯の明るさも 2 段階で調節できます。



暗く: 明かりを 1 段階暗くします。長押しで連続調節できます。常夜灯の明るさも 2 段階で調節できます。

- ・ 調光範囲を超えると、「ピピッ」と音が鳴ります。

■ 色を変える(調色 11 段階)

シーリングライトの色を調節します。



白色: 光の色を 1 段階白色に近づけます。長押しで連続調節できます。



暖色: 光の色を 1 段階暖色に近づけます。長押しで連続調節できます。

- ・ 調色範囲を超えると、「ピピッ」と音が鳴ります。

■ 明るさを記憶させる

設定した明るさをメモリに記憶させることができます。



か を長押しすると「ピーッ」と音が鳴り、明るさを記憶できます。

ボタンを押すと、記憶させた点灯状態を再現できます。

- ・ 出荷時に記憶されている明かりは全灯です。

■ タイマーで消灯させる



- ・ 切タイマーの設定と解除を行います。
→ 詳しくは、[「切タイマーを使う P30」](#)を参照してください。

■ るすばんモードを設定する



- ・ るすばんモードの設定と解除を行います。
→ 詳しくは、「[るすばんモードを使う P31](#)」を参照してください。

■ シーンを選ぶ



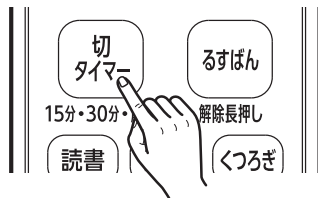
- ・ 3 シーンから選択できます。
→ 詳しくは、「[シーンを切り替える P33](#)」を参照してください。

切タイマーを使う

リモコンで操作します。設定後徐々に暗くなり、15 分または 30 分で消灯します。

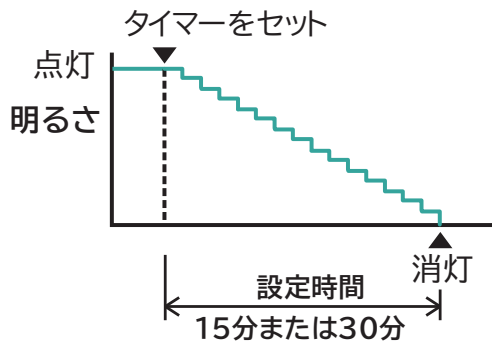
切タイマー設定

切タイマーを押す



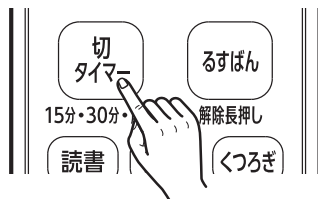
- 1 回押す:「ピッ」→タイマー 15 分
- 2 回押す:「ピピピッ」→タイマー 30 分
- 3 回押す:「ピピーツ」→タイマー解除

〈点灯状態からの切タイマーの動作イメージ〉



切タイマー解除

切タイマーを長押しする



切タイマーが解除され、「ピピーツ」と音が鳴ります。

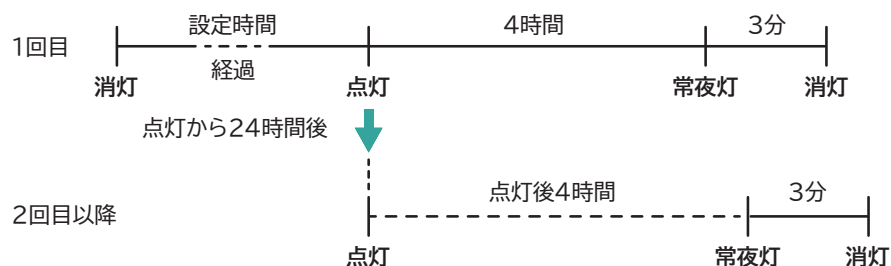
※ 切タイマー動作中に他の操作を行うと、切タイマーが解除され、「ピピーツ」と音が鳴ります。

るすばんモードを使う

毎日繰り返し、ほぼ 24 時間ごとに 1 回全灯し、約 4 時間後に消灯します。

期間を決めて動作させることはできません。

点灯・消灯時間は、製品の個体差により前後します。



■ るすばんモード設定

るすばんボタンを押してから1分以内に設定をしてください。

るすばん

を押す

- 1 るすばん機能を設定する状態になります。



明るく

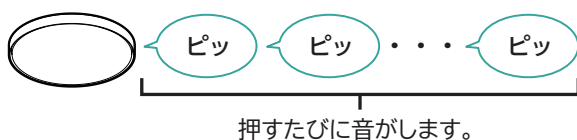
を押す

るすばんモードで点灯させるまでの時間(1 時間単位:1 ~ 24 時間まで)と同じ回数押してください。

暗く

押しすぎたときは、を押してもどすか、最初から設定をやり直してください。

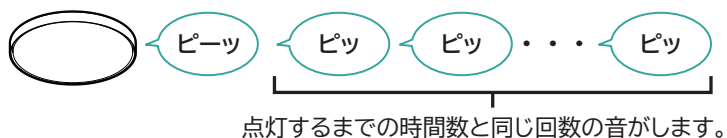
- 2
- ・ るすばん・明るく・暗くボタン以外のボタンを押した場合、るすばん機能の設定を中止します。最初から設定し直してください。



るすばん

を押して設定完了

3 設定が完了すると「ピーツ」と音がした後、設定した時間(1時間単位)の回数「ピッ」と確認のための音がして消灯します。



■ るすばんモード解除

るすばん

を長押しするか、

るすばん

以外のいずれかのボタンを押すと、るすばんモードは解除される

解除されると、「ピーツ」と音がします。



- 壁スイッチを OFF にしたり、停電したり、音声で操作した場合も、るすばんモードは解除されます。
- るすばんモードが解除されると、設定時間もリセットされます。

ーご注意くださいー

- 製品の仕様上、長期間るすばんモードを使うと、点灯・消灯時間が大きくずれる場合があります。1週間ごとの再設定をおすすめします。
- るすばんモードを設定するときは、1分以内に設定を完了(るすばんボタンをもう1回押す)しないと解除されます。この場合は、最初から設定をやり直してください。

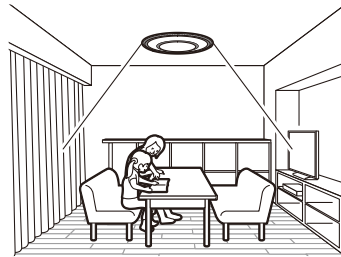
シーンを切り替える

リモコンの **読書** **食事** **くつろぎ** を押すと、設定された明かりが再現されます。

■読書

読書に合わせた明かり

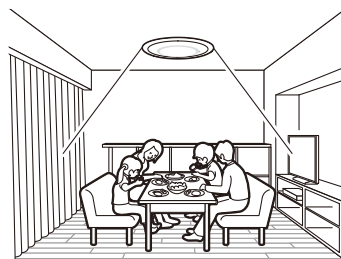
- ・ 白黒のコントラストが分かりやすい昼光色(約 6500K)の光で空間を最大で照らします。



■食事

食事に合わせた明かり

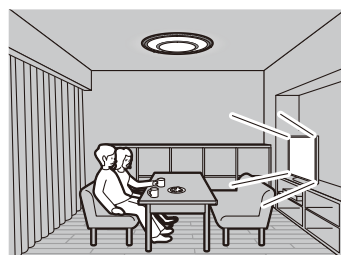
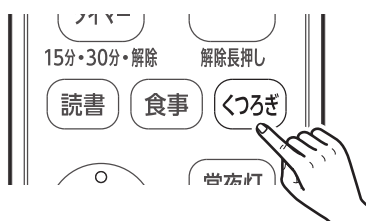
- ・ 食事がおいしく見える暖かな温白色(約 3500K)の光で空間を照らします。
食卓全体を明るくすることで料理を照らし楽しい雰囲気演出します。



■くつろぎ

くつろぎに合わせた明かり

- ・ くつろぎの光である電球色(約 3000K)で薄っすらと照らし、夕暮れの空をイメージした落ち着いたある雰囲気演出します。



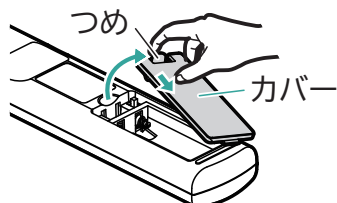
チャンネル切り替えについて

リモコンに電池が入っていること、壁スイッチがあれば、ON(入)になっていることを確認してから、切り替えてください。

リモコンの裏面のカバーを外します。

- つめを押しながら、裏面のカバーを持ち上げてください。

1



リモコンを照明器具に向けながら内側にあるスライドスイッチを動かしてチャンネルを切り替えてください。

- スライドスイッチを動かすと、リモコンからチャンネル設定の信号が送信され、信号を受信した本体のチャンネル設定が切り替わります。

- リモコンの  を押し、操作できることを確認したら、リモコンの裏面のカバーを戻してください。

2



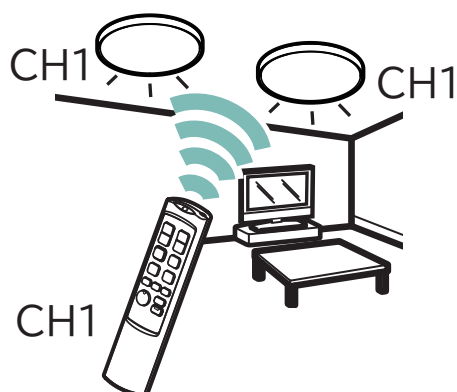
ーご注意くださいー

別の照明器具がリモコンの信号を受けると、チャンネルの設定が変わってしまいます。
設定を変更したい照明器具だけが信号を受けるようにリモコンを向けて設定してください。
※個別の壁スイッチがあれば片方を OFF(切)にしたり、間に扉があれば扉を閉めたりすると効果的です。

■ 複数の照明器具を 1 つのリモコンで操作する場合

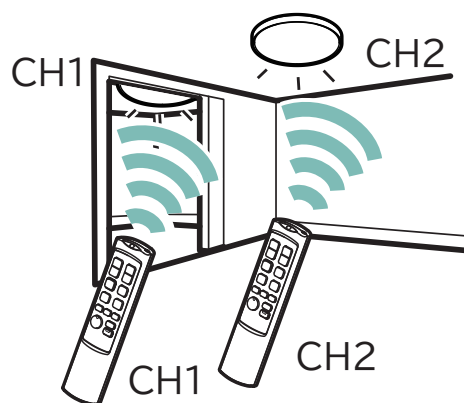
隣接する照明器具を同じチャンネルに設定します。

※照明器具間の距離やリモコン操作時の方向によっては同時に点灯しない場合があります。



■ 複数の照明器具があり、リモコン操作で目的以外の照明器具が動作する場合

照明器具のチャンネルを別々に設定することでそれぞれ対応するリモコンでのみ操作できます。



音声で操作する

1. 音声操作の受付を開始する

壁スイッチを「ON(入)」にする

1



—ご注意ください—
壁スイッチを「ON(入)」にしないと音声操作はできません。

シーリングライトに向かって「ねえ、しーりんぐ」と話しかける

「ピッ」と音が鳴ると音声操作の受付を開始します。

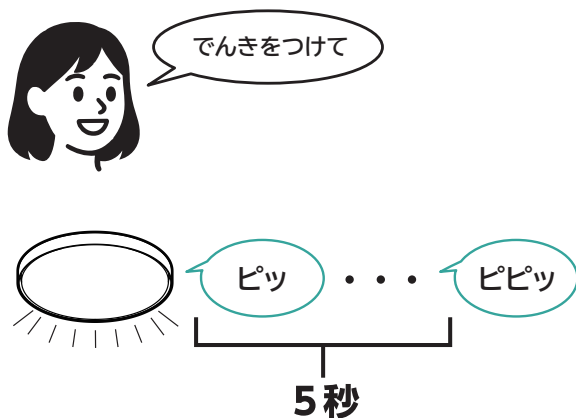
2



- ・「ピッ」と音がしない場合は再度「ねえ、しーりんぐ」と話しかけてください。
- ・受付開始されないと音声操作はできません。

2. キーワードを話しかけてシーリングライトを操作する(5 秒以内)

音声操作の受付開始後、シーリングライトに向かって「キーワード」を話しかけると「ピッ」と音が鳴り、シーリングライトが動作する(→[音声操作ワード一覧 P40](#))



- ・ 音声操作の受付開始後 5 秒以内は、「キーワード」を話しかけることで続けて操作ができます。
- ・ 音声操作の受付開始後 5 秒を超えると「ピピッ」と音が鳴り、音声操作の受付を終了します。
- ・ 終了した場合は再度ウェイクアップワードが必要になります

※反応がない場合は、再度「キーワード」を話しかけてください。

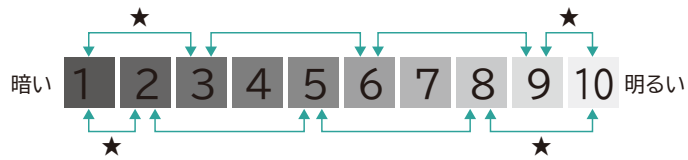
おしらせ

- ・ 決められたキーワード以外は認識しません。シーリングライトに向かって一字一句・語尾まではっきりと話しかけてください。
- ・ TV やラジオ等、人の声が音声操作ワードに重なると認識しない場合があります。
- ・ 周囲に騒音がある場合は、大きい声で話しかけないと認識しません。
- ・ 子どもの声や声量によっては、認識しづらい場合があります。

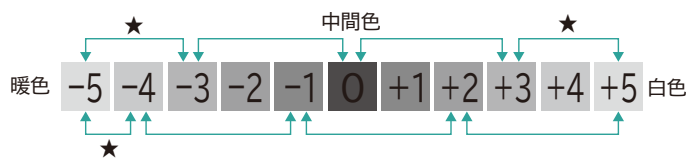
調光・調色の動作について

音声で操作する場合、リモコンよりも 1 回の操作で 3 段階ごとに切り替わります。

■調光



■調色



おしらせ

- ・ 下記の場合は 1 段階または 2 段階だけ切り替わります。(★のところ)

調光: 8・9 から明るくした場合、または 3・2 から暗くした場合

調色: -4・-3 から暖色にした場合、または +4・+3 から白色にした場合

切タイマーを使う

音声操作もリモコン操作と同様の操作ができます。

キーワードは「おやすみたいまー」で操作できます。

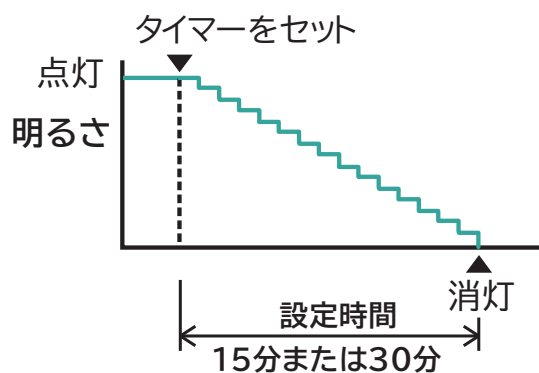


1 回目:「ピッ」と音が鳴り、15 分後に消灯します。

2 回目:「ピピピッ」と音が鳴り、30 分後に消灯します。

3 回目:「ビピーッ」と音が鳴り、タイマーを解除します。

〈点灯状態からの切タイマーの動作イメージ〉



ーご注意くださいー

切タイマー動作中に他の操作を行うと、切タイマーが解除されて「ビピーッ」と音が鳴ります。

音声操作ワード一覧

ウェイクアップワード	
ねえ、しーりんぐ	音声操作の受付開始

キーワード	動作
★でんきをつけて ★でんきつけて ★らいとをつけて ★らいとつけて	点灯します
★でんきをけして ★でんきけして ★らいとをけして ★らいとけして	消灯します
あかるくして	3 段階、明るくします(調光)
くらくして	3 段階、暗くします(調光)
あたたかいいろ	3 段階、暖色にします(調色)
しろいろ	3 段階、白色にします(調色)
じょうやとう まめきゅう	常夜灯が点灯します
ぜんとう	全灯します
おやすみたいまー たいまーをせっていして	切タイマーが作動します

音声操作のモードを切り替える

リビングモードと寝室モードを切り替えることができます。

好きなモードをご使用ください。

■ リビングモード(初期設定)

ウェイクアップワードの後に、キーワードを話しかけることで動作します。

■ 寝室モード

★のキーワードは、ウェイクアップワードなしでも動作可能になります。

- ・ ★のキーワードを話しかけると「ピッピッ」と音が鳴り、動作します。
- ・ ★のキーワードで動作した後の 5 秒間は、音声操作の受付状態になっているので、他のキーワードを話しても動作します。

切り替えかた

シーリングライトに向かって「ねえ、しーりんぐ」と 3 回連続で話しかける

- ・ 話しかけるたびに「ピッ」と音が鳴り、3回目に「ピッピッ」と音が鳴ると、モードが切り替わります。
- ・ 1 回話しかけるごとに、1 秒ほど間を空けて話しかけると反応しやすくなります。



モードの設定状態の確認

ウェイクアップワードなしで★のキーワードを話したときに動作すれば、寝室モードに設定されています。

音声操作機能を OFF にするには

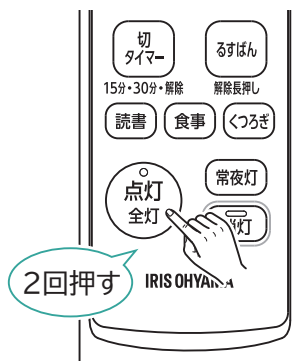
リモコンの **メモリ1** と **暗く** を交互に 3 回ずつ押す



- 必ず、**メモリ1** から始めてください。

点灯 全灯 を 2 回押す

「ピーツ」と音が鳴り、OFF にすることができます。



- 最初のボタンを押してから 8 秒以内に、すべての操作を完了してください。

● 操作時に点灯状態が変わりますが、異常ではありません。

■ 音声操作機能を ON にする場合は、同じ操作を再度行ってください。

アンサーバックの「ピッ」音を消すには

リモコンの **メモリー2** と **暖色** を交互に 3 回ずつ押す

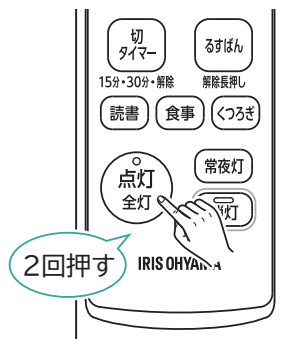


- 必ず、**メモリー2** から始めてください。



ボタンを 2 回押す

「ピーッ」と音が鳴り、アンサーバックの「ピッ」音を消すことができます。



- 最初のボタンを押してから 8 秒以内に、すべての操作を完了してください。
- アンサーバック音を ON にする場合は、同じ操作を再度行ってください。
- リモコン操作する場合でも、アンサーバック音は OFF になります。
ただし、切タイマー、るすばんモード、メモリ設定時のアンサーバック音は消せません。
- 操作時は点灯状態が変わりますが、異常ではありません。

お手入れ

お手入れ方法

照明器具が汚れていると暗くなります。

明るく安全に使用していただくため、定期的に清掃することをおすすめします。



警告

- ・必ず壁スイッチを OFF(切)にするか、電源を遮断してください。
感電の原因になります。
- ・消灯直後は照明器具が高温になっています。
確実に冷えたことを確認してから清掃してください。

次のものは使用しない



ベンジン



シンナー



みがき粉



タワシ



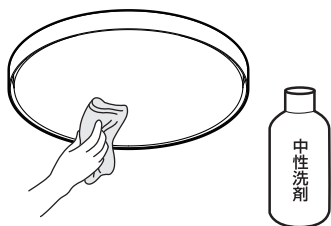
スポンジのかたい面



注意

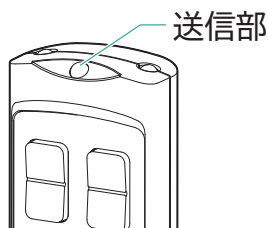
- ・絶対に、水をかけたり、水につけて洗ったりしないでください。
火災・感電・故障の原因になります。

水で薄めた中性洗剤に、やわらかい布を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取る



1

- ・リモコンの送信部は、乾いたやわらかい布で定期的に汚れを拭き取ってください。
汚れるとリモコンでの操作がしにくくなります。



2

汚れが落ちたことを確認後、洗剤分を拭き取る

- ・ 水に浸してかたく絞った布で完全に拭き取ってください

3

仕上げに乾いたやわらかい布で、水分を完全に拭き取る

こんなときは 故障かな？と思ったら

■LEDシーリングライトに関するよくあるお問い合わせ

<https://www.irisohyama.co.jp/support/faq/categori.php?ID=5>

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みの上、以下の点を確認してください。

－リモコンで照明器具が操作できない

→リモコンの電池が正しく入っていない

電池を正しく入れてください。

→リモコンの電池が消耗している

新しい電池に交換してください。

→照明器具とリモコンのチャンネルが合っていない

「[チャンネル切り替えについて P34](#)」を参照し、チャンネルを合わせてください。

－照明器具が点灯しない

→壁スイッチが OFF になっている

壁スイッチを ON にしてください。

－操作していないのに明かりがついたり、変わったりする

→短い停電などにより、「壁スイッチで点灯状態を切り替える」機能が働き、点灯状態が切り替わることがあります

・ご使用にならないときは、壁スイッチを OFF にしてください。

・「[明かりをつける P26](#)」を参照し、壁スイッチを短く(約 1 秒以内)操作して点灯状態を切り替えるか、壁スイッチを ON にしてリモコンで切り替えてください。

－明かりが繰り返し変化する

→工場出荷時の試験点灯モードになっている

リモコンの  と  を同時に 5 秒以上押して、試験点灯モードを解除してください。

※ 解除後、リモコンのチャンネル設定はチャンネル 1 に戻ります。必要に応じてチャンネル設定をし直してください。

— 調色すると暗く感じる

→光の色合いによって、最大の明るさは異なります

全灯時を 100%とした場合、電球色側や昼光色側に限界まで調色したときの最大明るさは約 60%となりますが、故障ではありません。

— 音声操作ができない

→壁スイッチが OFF になっている

スイッチを ON にしてください。シーリング本体に電源が来ていないと音声操作ができません。

→キーワードが間違っている

キーワードは一字一句決まっている言葉でないと認識しません。シーリングライトに向かって、正しい言葉を最後まではっきりと発音してください。

→シーリングライトの周りで、人の話し声やテレビ・ラジオの音声が大きい

・テレビやラジオなど、人の声が操作キーワードに重なると認識しない場合があります。また、キーワードは周りの騒音より大きくないと認識しません。周りの声と重ならないように、周りより大きな声で話しかけてください。

・マイクの位置はなるべくテレビから離れた位置で天井に取り付けてください。

→音声操作機能が OFF になっている

音声操作機能を ON にしてください。(→[音声操作機能を ON にする P42](#))

— 操作してないのに「ピッ」という音がする

→周りの人の話し声やテレビ・ラジオの音声によりキーワードと誤認識し、「ピッ」というアンサーバック音が鳴る場合があります

使用に支障をきたす場合は「[アンサーバックの「ピッ」音を消すには P43](#)」を参照し、リモコンでアンサーバック音を OFF してください。

— 操作してないのに勝手に明かりがついたり消えたりする

→周りの人の話し声やテレビ・ラジオの音声によりキーワードと誤認識し、点灯・消灯等の誤作動が起こる場合があります。

リビングモードで使用するか(→[音声操作のモードを切り替える P41](#))、使用に支障をきたす場合は「[音声操作機能を OFF にするには P42](#)」を参照し、音声機能を OFF にしてください。

→寝室モードを使用している

寝室モードでを使用している場合は誤動作が起こる場合があります。リビングモードへ切り替えて使用してください。

(→[音声操作のモードを切り替える P41](#))

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール P54](#)(☎ [電話をかける](#))にお問い合わせください。



ご自分で分解・修理・改造はしないでください。

1年に1度は自主点検を実施してください

長期間の使用による発煙・発火・感電などの事故を防ぐため、定期点検を実施してください。

設置後8～10年経つと、自然に内部劣化が進みます。

※参考使用条件：周囲温度 30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯した場合。（JIS C8105-1 解説による）

使用中にこんな症状が見られた場合は…

- ・ スイッチを入れても時々点灯しないことがある
- ・ 本体や配線部品を動かすと点滅する
- ・ 焦げたようなにおいがする
- ・ 点灯時に漏電ブレーカーが動作することがある
- ・ 器具取付部などに変形・がたつき・ゆるみなどがある
- ・ シェードや本体に破損がある



ご使用中止

故障や事故防止のため、電源を切り、必ずお買い上げの販売店や電気工事業者に点検をご依頼ください。

上記以外の不具合がある場合も、お買い上げの販売店や[アイリスコール P54](#)（☎ [電話をかける](#)）にお問い合わせください。

廃棄について

製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

その他の情報

仕様

型番	CEA8DL-7.0WFUV	CEA12DL-7.0WFUV
消費電力	27.1W	35.7W
器具光束	3800lm(最大点灯時)	5000lm(最大点灯時)
色温度	電球色～昼光色相当	
演色性	Ra83	
定格電源電圧	AC100V	
定格電源周波数	50Hz/60Hz	
待機電力	0.5W	
サイズ	φ560×H103mm	
質量	約 1.7kg	
適合リモコン	CL-RMS4	

※光束維持時間は、40,000 時間(光束維持率 70%)です。

※光束維持時間は、製品の寿命を保証するものではありません。

※製品の仕様は予告なく変更する場合があります。

保証とアフターサービス

—保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。
保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

—保証期間

保証期間は、保証書に記載されています。

24 時間連続使用など、1 日 20 時間以上の長時間使用の場合は、保証書に記載されている期間の半分の保証期間となります。

保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

ただし、一般家庭以外でのご使用など、保証期間内においても無償保証の対象外になる場合がございます。

詳しくは[保証規定 P53](#) を参照ください。

—保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または[修正専用コール P54](#) (☎ [電話をかける](#))にご相談ください。

修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

—補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、6 年間保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

—アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店または[アイリスコール P54](#) (☎ [電話をかける](#))にお問い合わせください。

保証規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
2. 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示の上、修理をご依頼ください。
3. 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
4. ご転居や贈答品などで保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、[アイリスコール P54](#) (☎ [電話をかける](#))にお問い合わせください。
5. 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - ① 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - ② お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - ③ 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④ 一般家庭用以外(たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など)に使用された場合の故障及び損傷
 - ⑤ お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
 - ⑥ 保証書の提示がない場合
 - ⑦ 保証書に型番、お買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
6. 保証書は日本国内においてのみ有効です。
7. 保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

お問い合わせ

お問い合わせについてはこちら

●お問い合わせの際は、製品の型番をお調べいただき、取扱説明書・購入履歴の分かるもの・メモのご用意をお願いします。

製品に関するお問い合わせ

アイリスコール:[0120-311-564](tel:0120-311-564)(通話料無料)

9:00～17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

修理に関するお問い合わせ

修理専用コール:[0800-170-7070](tel:0800-170-7070)(通話料無料)

9:00～17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

お客様サポートはこちら



<https://www.irisohyama.co.jp/support/>

専用パーツはこちら



<https://www.irisplaza.co.jp/index.php?KB=KAISO&CID=5457>

製品の最新情報はこちら

<https://www.irisohyama.co.jp/>